

令和元年度 ボランティアコーディネーション研修

第3回「福祉施設でのボランティア活動のプログラムづくり」開催要項

1. 目 的

「ボランティア」という言葉が人々に広く知られ、活動者数増加、活動分野拡大の取り組みが始まって久しく経ちます。それにつれて、「ボランティア」についての考え方も多様さを増しています。福祉施設では、ボランティアを受け入れることによって、利用者と地域住民をつなぎ、地域のなかにある施設となることも求められています。

こうしたなか、地域との連携に携わる職員には、既存のボランティア活動を施設での活動に活かすことや、新たな活動を創り出すことが求められています。これには、「ボランティア」に関する多様な考え方を知り、「ボランティア」を支えるための多角的な視点を持ち、柔軟に対応ができる「ボランティアコーディネーション力」が必要となります。

ついては、第1回目に学んだ「ボランティア」「ボランティアコーディネーション」についての知識、技術、価値（視点）をもとにし、地域福祉、地域連携に携わる職員の専門性をさらに高めることを目指し、どのようにして、福祉施設におけるボランティア活動のプログラムづくりを行うかを具体的に学びます。

2. 開催日時 2019年9月19日（木）10：00 ～ 16：30

3. 開催場所 三重県社会福祉会館内 3階 研修室 1（津市桜橋2-131）

※本会館の駐車スペースが少ないため、極力、公共交通機関をご利用ください。

4. 対 象

- ・社会福祉施設において、職務でボランティア受け入れを担当される方
- ・ボランティアコーディネーター、生活支援コーディネーター、地域福祉コーディネーター、コミュニティソーシャルワーカー等、地域住民のボランティア活動を促進する職務に携わる方
- ・市民活動センター、公共施設（公民館、図書館、博物館、美術館等）、企業、大学等で職務でボランティアの仲介、送り出しならびに受け入れに携わる方

※経験年数は問いません。

5. 定 員 30名

※定員となり次第締め切ります。その場合は、本研修今年度または昨年度の第1回「ボランティア・ボランティア概論」の受講者を優先いたします。

6. 参加費 無料

7. 講 師 筒井 のり子 氏

龍谷大学 社会学部 現代福祉学科 教授

認定特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会 運営委員

【講師プロフィール】

学生時代に大規模なボランティアサークルで初の女性部長となり、ボランティア団体の運営の難しさと面白さを体感しました。また大学院生の頃から大阪ボランティア協会のスタッフとして、大阪府寝屋川市において地域福祉を推進する市民活動団体の事務局を7年間担いました。その後、いくつかの大学を経て、1999年より現職場へ。

日本ボランティアコーディネーター協会には設立の準備段階から参画し、2004年～2007年度、2012年～2015年度まで代表理事を務めました。また、大津市社会福祉審議会委員、高槻市社会福祉審議会委員、複数の自治体の地域福祉計画策定委員長などを務めています。

著書に『ボランティア・コーディネーター ～その理論と実際』（大阪ボランティア協会）、『コミュニティソーシャルワーク』（ミネルヴァ書房）、『なぜ、ボランティアか？ 思いを生かすNPOの人づくり戦略』（海象社・共訳）、『ボランティアコーディネーション力 ～市民の社会参加を支えるチカラ』』（中央法規出版、共著）

などがあります。

8. 実践事例報告者 馬場 皓平 氏

医療法人社団主体会 介護老人保健施設 みえ川村老健 相談員
昨年度本研修受講者

9. 主 催

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

10. お申し込み方法と締め切り

別紙参加申込書にご記入の上、FAX かE-mail にてお申し込みください。

締め切りは2019年9月13日（金）

11. お問い合わせ先

社福) 三重県社会福祉協議会 三重県ボランティアセンター

TEL:059-229-6634 FAX:059-229-6635

E-mail:mvckitade@yahoo.co.jp 担当:北出

(津市羽所町アスト津3階)

12. 第4回以降の予定

第4回 10月29日(火) 10:00~16:30 「生活支援に関わるボランティア活動のプログラムづくり」

※ゲスト講師:戸田千登美さん

長野県長寿社会開発センター 主任シニア活動推進コーディネーター

第5回 11月19日(火) 13:00~16:30 「ボランティア活動におけるリスクマネジメント」

第6回 12月17日(火) 10:00~16:30 「ボランティア活動の評価とコンサルテーション」

以上